

2005年3月期

# 決算説明資料

2005年5月13日

# 目次

<b>当決算の特徴</b>	3	<b>受注</b>	
<b>業績</b>		受注状況	15
業績概況	4	受注高	16
損益計算書	5	受注残高	18
売上高	6	<b>業績見込</b>	19
営業利益	9		
経常利益	10	<b>【参考資料】</b>	
当期利益	11	利益率	20
<b>財政状況</b>		連結会社の状況	21
貸借対照表	12		
有利子負債残高	13		
キャッシュ・フロー	14		

\*本資料の記載金額は原則として億円未満を切り捨て表示しております。

# 当決算の特徴

## ➤ 増収・増益

1995年3月期連結決算制度導入以来最高益達成

## ➤ 1998年3月期以来となる復配達成(単体)

## ➤ 受注は1925億円で通期目標の1800億円を達成

受注の44%がエネルギー関連案件

## ➤ 財務体質は着実に改善

有利子負債は120億円削減

運転資金収支の大幅改善

# 業績概況

【単位:億円】

		2004.3期	2005.3期	前期比	通期見込 (2004.11.12付)	見込比
<b>連結</b>	売上高	1705	1979	+274	1800	+179
	営業利益	32	45	+77	50	4
	経常利益	34	39	+73	40	0
	当期利益	64	35	+100	35	+0
	受注	2415	1925	489	1800	+125
<b>単体</b>	売上高	1429	1756	+327	1600	+156
	営業利益	47	32	+79	35	2
	経常利益	45	30	+75	30	+0
	当期利益	64	31	+95	30	+1
	受注	2163	1609	553	1600	+9
	配当	-	3円	+3円	3円	±0円

見込の前提為替レート

1USDドル: 105円

1ユーロ: 135円

# 損益計算書

【単位：億円】

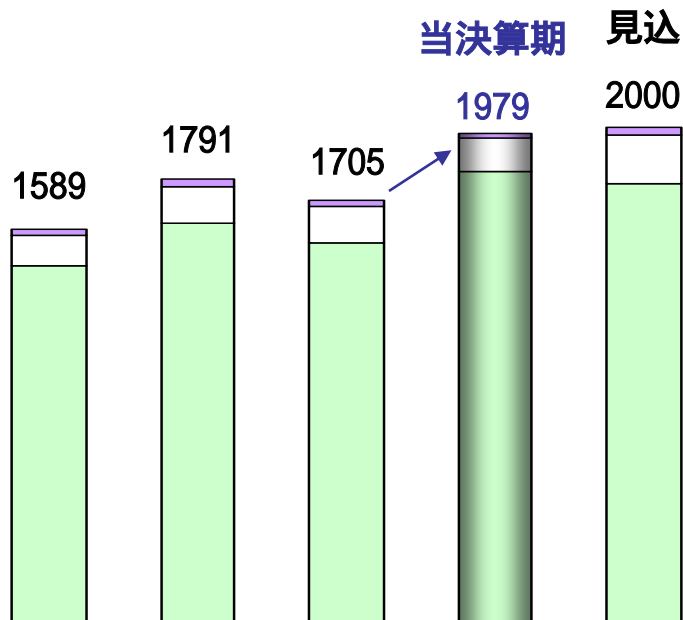
連結	2004.3期		2005.3期		前期比	
	金額	%	金額	%	金額	%
<b>売上高</b>	<b>1,705</b>	100.0	<b>1,979</b>	100.0	<b>274</b>	
売上原価	1,618	94.9	1,801	91.0	182	
<b>売上総利益</b>	<b>86</b>	5.1	<b>177</b>	9.0	<b>91</b>	3.9
販売費及び一般管理費	118	7.0	132	6.7	13	
<b>営業利益</b>	<b>32</b>	1.9	<b>45</b>	2.3	<b>77</b>	4.2
営業外収益	19	1.2	14	0.7	5	
営業外費用	21	1.3	20	1.0	1	
営業外損益 計	2		6		3	
<b>経常利益</b>	<b>34</b>	2.0	<b>39</b>	2.0	<b>73</b>	4.0
特別利益	3	0.2	2	0.1	1	
特別損失	6	0.4	4	0.2	1	
特別損益 計	2		2		0	
<b>税前利益</b>	<b>37</b>	2.2	<b>36</b>	1.9	<b>74</b>	
法人税等	7	0.4	4	0.2	3	
法人税等調整額	18	1.1	3	0.1	22	
少数株主利益	1	0.1	0	0.0	1	
<b>当期純利益</b>	<b>64</b>	3.8	<b>35</b>	1.8	<b>100</b>	5.6

通期見込 (2004.11.12付)	見込比
<b>1,800</b>	<b>179</b>
<b>50</b>	<b>4</b>
<b>40</b>	<b>0</b>
<b>35</b>	<b>+0</b>

# 売上高

【単位:億円】

➤ 大幅増収



前期比



見込比



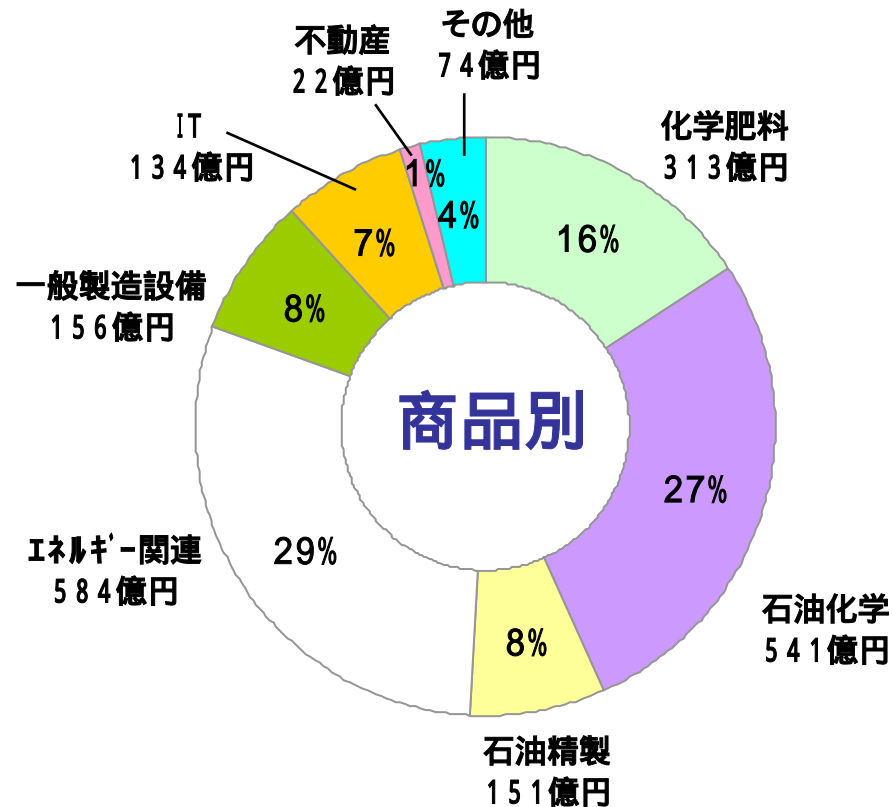
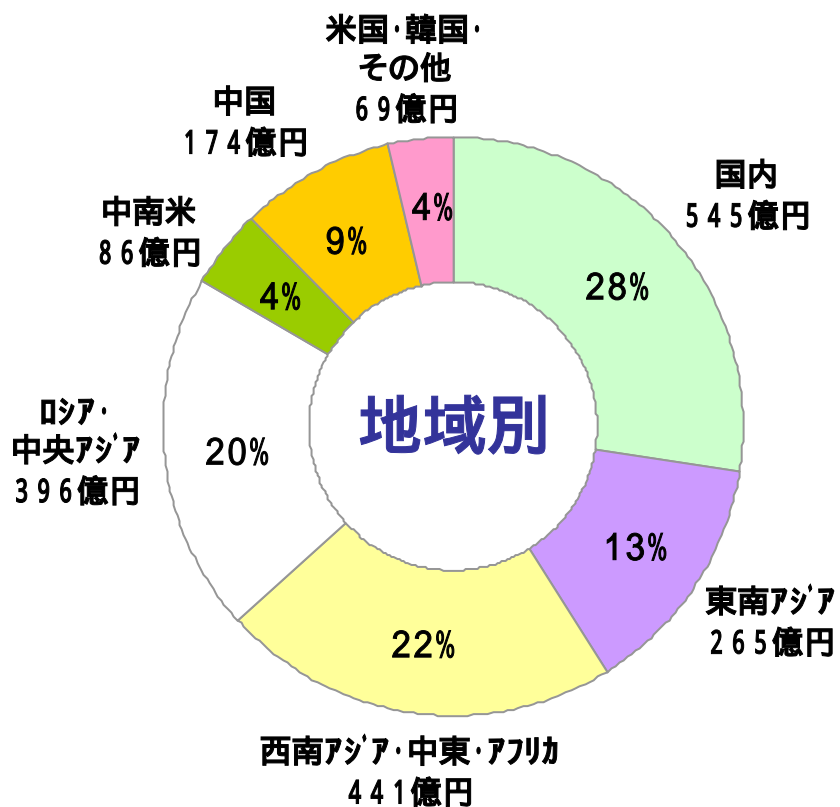
	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期	2006.3期 見込
不動産	25	28	24	23	27
IT	121	149	145	134	200
EPC	1,442	1,614	1,536	1,822	1,773
連結計	1,589	1,791	1,705	1,979	2,000

セグメント	見込	当決算期	差異
不動産	23	23	0
IT	130	134	4
EPC	1,647	1,822	175
連結計	1,800	1,979	179

【参考】 単体	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期	2006.3期 見込
	1,375	1,492	1,429	1,756	1,800

# 売上高 (地域・商品別明細)

2005.3期 1979億円



\* その他は主に連結子会社が行っているエンジニア派遣、輸送、部品供給など、プラント事業に係る周辺業務である

# 売上高 (主要案件別明細)

## 主要案件別売上高 2005.3期

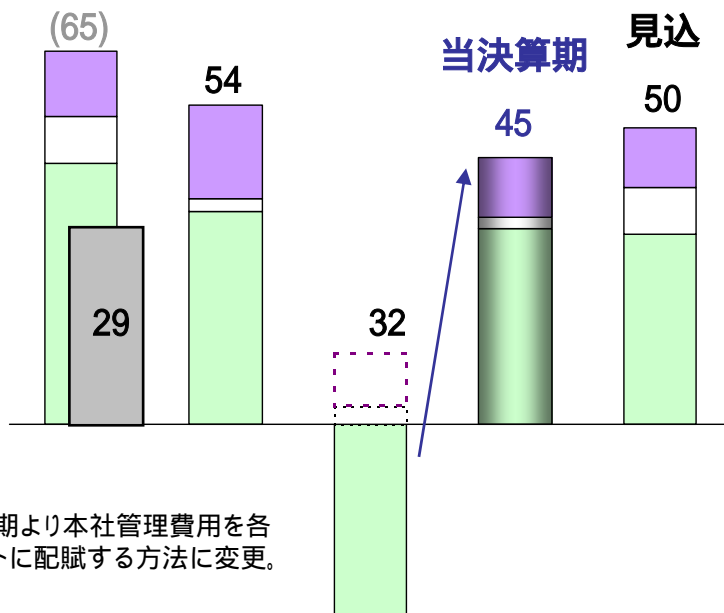
海外	100億円以上	4件	ロシア向 エネルギー関連 インドネシア向 化学肥料 イラン向 エネルギー関連 サウジアラビア向 石油化学
	50億円以上	2件	イラン向 化学肥料 中国向 石油化学
	20億円以上	7件	ブラジル向 エネルギー関連 ブラジル向 石油精製 サウジアラビア向 石油化学 ロシア向 石油精製 EU向 石油化学 バングラディッシュ向 化学肥料 インドネシア向 石油精製
国内	50億円以上	2件	石油化学 一般製造設備
	20億円以上	4件	一般製造設備 石油精製 石油化学 2件



# 営業利益

- 単体の販管費増加(主として貸倒引当金)及びIT子会社の収支悪化により見込比で減益

【単位:億円】



	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期	2006.3期 見込
不動産	11	16	9	10	10
IT	8	2	3	2	8
EPC	44	36	45	33	32
連結計	65	54	32	45	50
本社管理費用	35				
連結計	29				

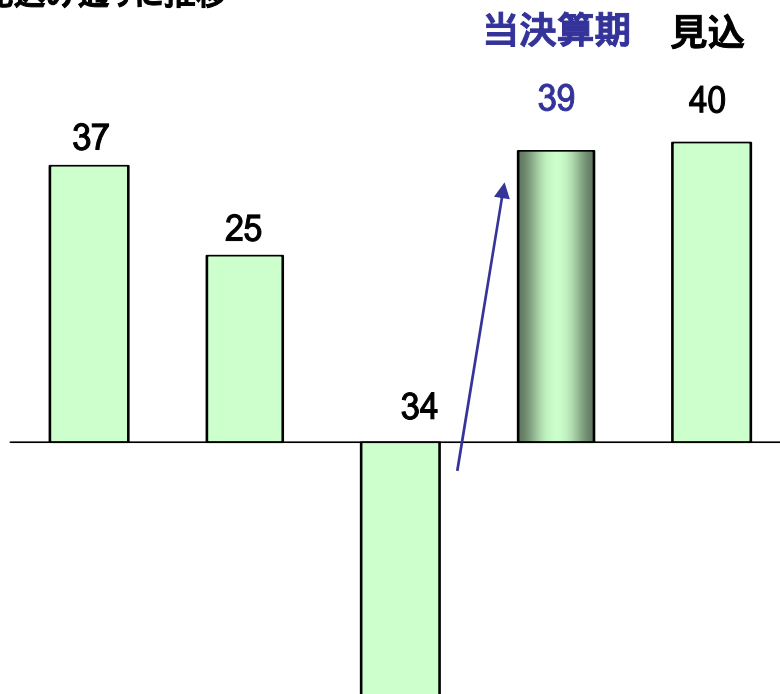
セグメント	見込	当決算期	差異
不動産	10	10	0
IT	3	2	1
EPC	37	33	3
連結計	50	45	4

【参考】単体	14	31	47	32	35
--------	----	----	----	----	----

# 経常利益

【単位：億円】

➤ 概ね見込み通りに推移



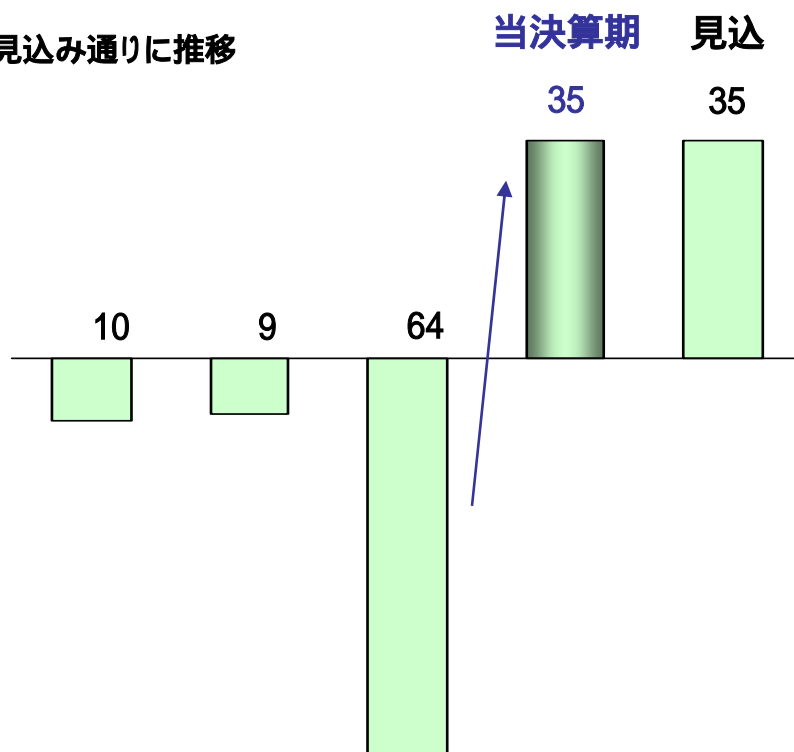
	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期	2006.3期 見込
連結	37	25	34	39	40

【参考】 単体	22	12	45	30	30
---------	----	----	----	----	----

# 当期利益

【単位:億円】

➤ 見込み通りに推移



	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期	2006.3期 見込
連結	10	9	64	35	35

【参考】 単体	11	10	64	31	30
---------	----	----	----	----	----

# 貸借対照表

[単位: 億円]

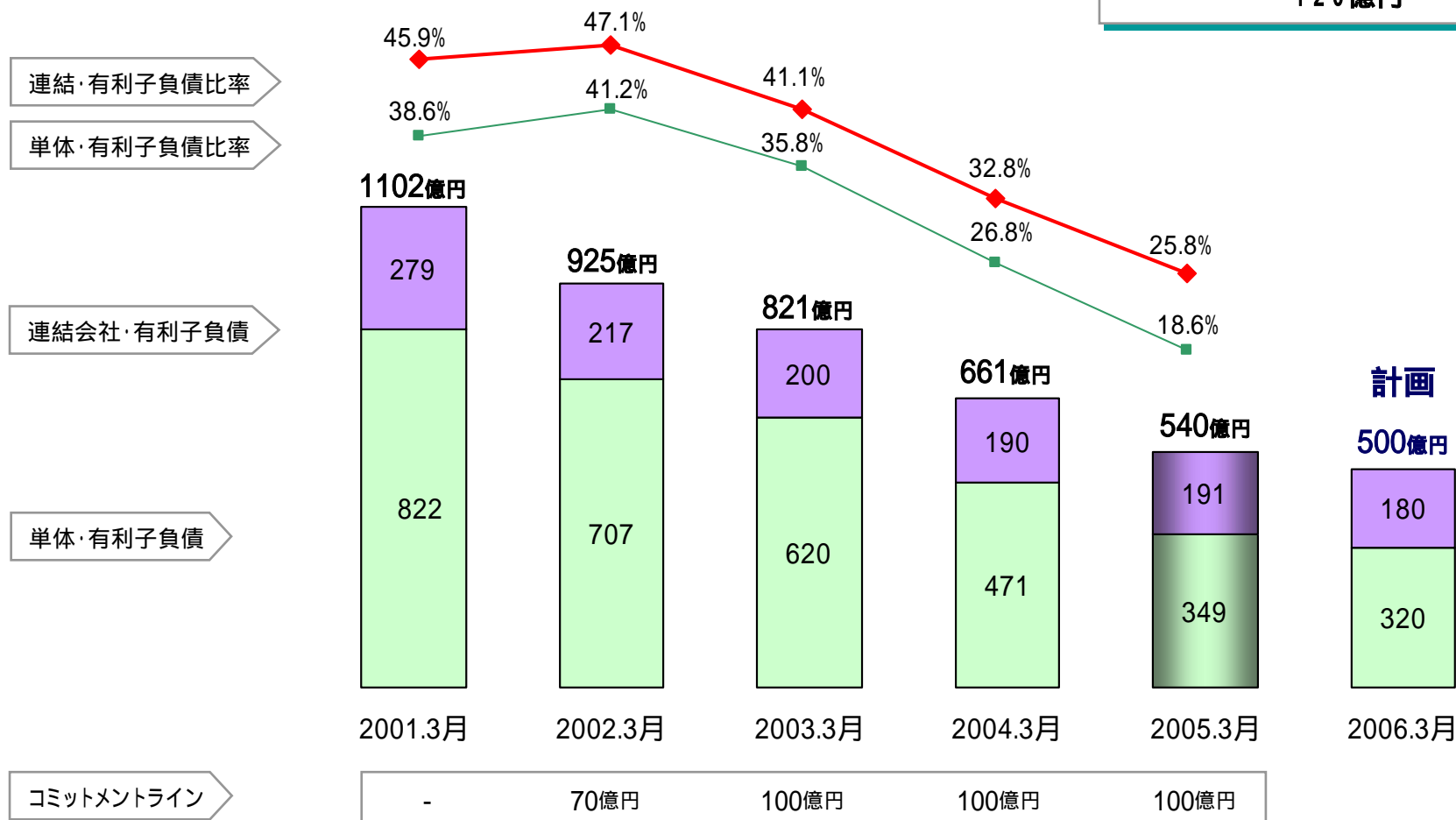
連結	2004.3月	2005.3月	増減
<b>流動資産</b>	<b>1,493</b>	<b>1,590</b>	<b>96</b>
現金預金	440	459	18
完成工事未収入金等	372	401	29
(延払分)	( 92 )	( 67 )	( 25 )
(一般分)	( 280 )	( 334 )	( 54 )
未成工事支出金	626	617	8
その他	53	111	57
<b>固定資産</b>	<b>517</b>	<b>505</b>	<b>12</b>
有形固定資産	332	342	10
無形固定資産	16	20	3
投資等	168	142	25
<b>資産合計</b>	<b>2,011</b>	<b>2,095</b>	<b>84</b>

連結	2004.3月	2005.3月	増減
<b>流動負債</b>	<b>1,295</b>	<b>1,375</b>	<b>79</b>
工事未払金等	301	317	15
短期借入金	264	176	88
(延払分)	( 22 )	( 21 )	( 0 )
(一般分)	( 242 )	( 154 )	( 87 )
未成工事受入金	619	737	118
その他	110	144	34
<b>固定負債</b>	<b>449</b>	<b>416</b>	<b>32</b>
社債	10	30	20
長期借入金	386	334	52
(延払分)	( 57 )	( 35 )	( 21 )
(一般分)	( 329 )	( 298 )	( 31 )
その他	52	52	0
<b>少数株主持分</b>	<b>18</b>	<b>18</b>	<b>0</b>
<b>資本</b>	<b>247</b>	<b>284</b>	<b>37</b>
資本金	130	130	-
資本剰余金	155	155	0
利益剰余金	42	6	36
その他有価証券評価差額	12	11	0
為替換算調整勘定	8	6	1
自己株式	0	0	0
<b>負債・資本合計</b>	<b>2,011</b>	<b>2,095</b>	<b>84</b>

- 現預金残高に含むジョイントベンチャー分現預金残高 : 2004.3月末 96億円 2005.3月末 151億円
- 運転資金収支 : (延払を含む) 2004.3月末 78億円 2005.3月末 35億円  
 (延払を除く) 2004.3月末 13億円 2005.3月末 102億円

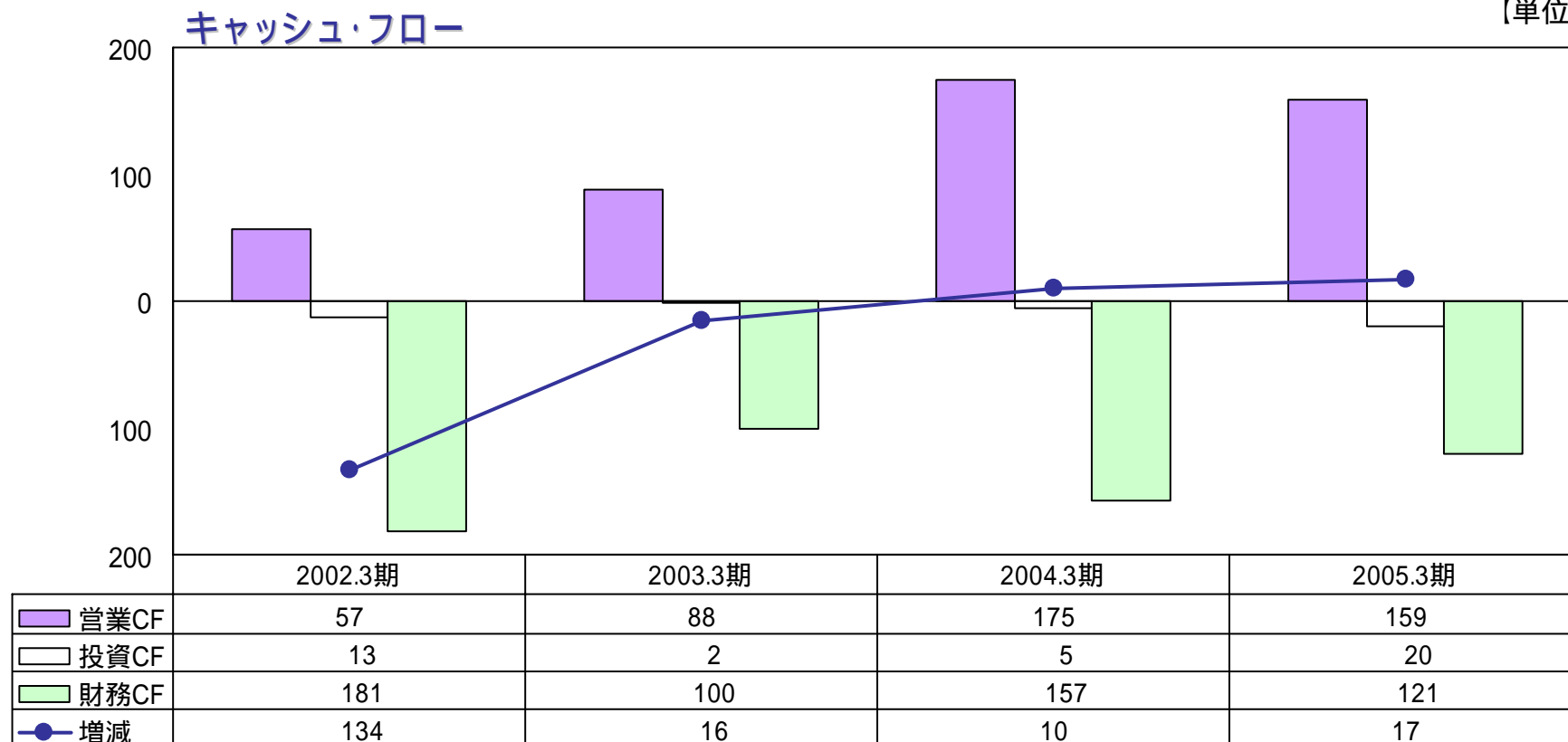
# 有利子負債残高

- ▶ 営業キャッシュフローを原資に、通期で120億円を削減
- ▶ 単体デット/エクイティレシオ = 0.92:1



# キャッシュ・フロー

【単位：億円】



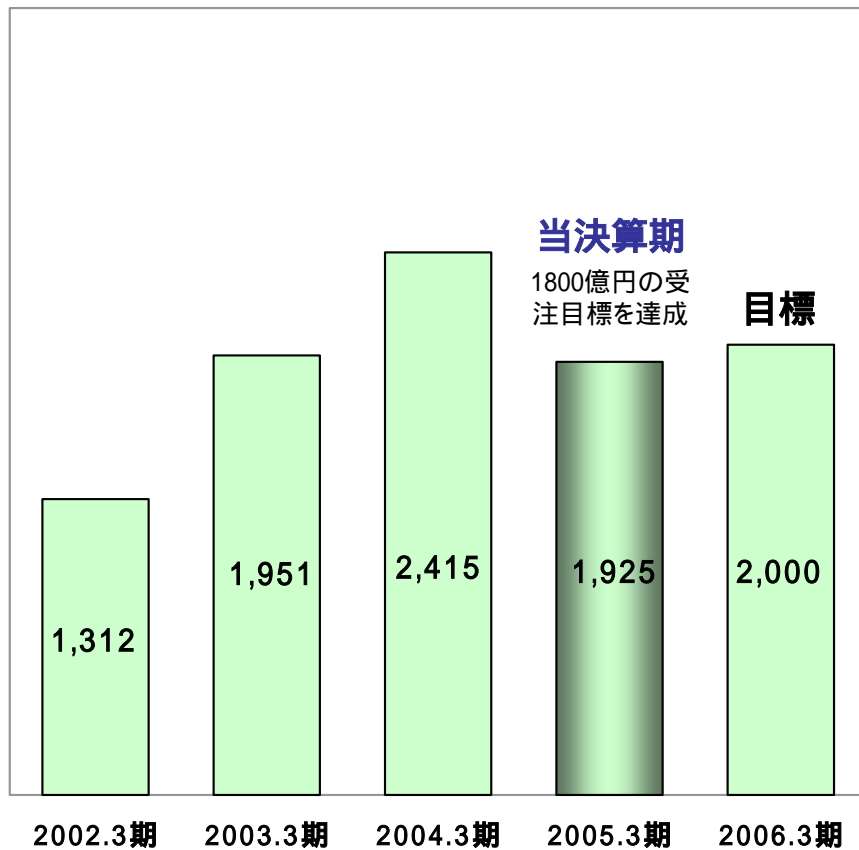
## 現金及び現金同等物の期末残高



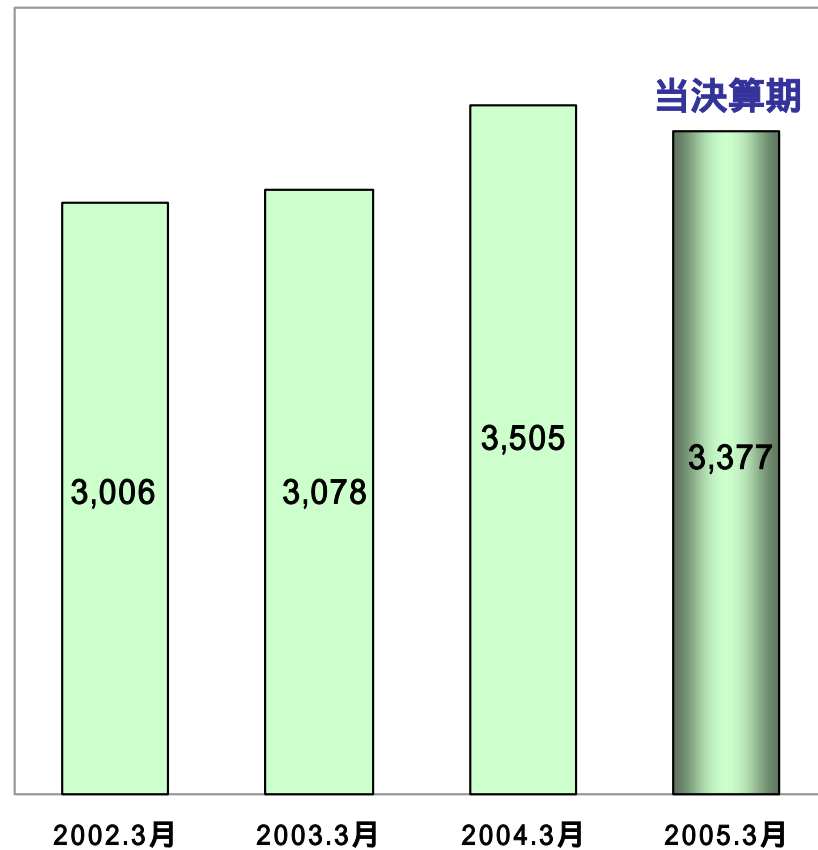
# 受注状況

【単位：億円】

## 受注高



## 受注残高



【参考】単体

1,167	1,703	2,163	1,609	1,800
-------	-------	-------	-------	-------

2,955	2,945	3,387	3,167
-------	-------	-------	-------

# 受注高 (主要案件別明細)

規模	案件
300億円以上	ブラジル向 エネルギー関連
100億円以上	イラン向 化学肥料 国内向 石油化学 ロシア向 石油化学
50億円以上	国内向 エネルギー関連 2件 ロシア向 エネルギー関連 ブラジル向 エネルギー関連 国内向 IT
20億円以上	ロシア向 一般製造設備 国内向 石油化学 EU向 一般製造設備 韓国向 石油化学 2件
その他	エネルギー関連・一般製造設備・IT・他
合計	1,925億円 (外部受注高) <sup>*</sup>

\* 外部受注高(内訳)

(連結消去後の数値。不動産は含まず。)

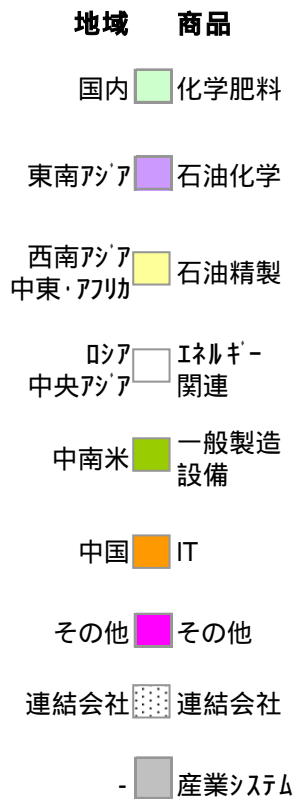
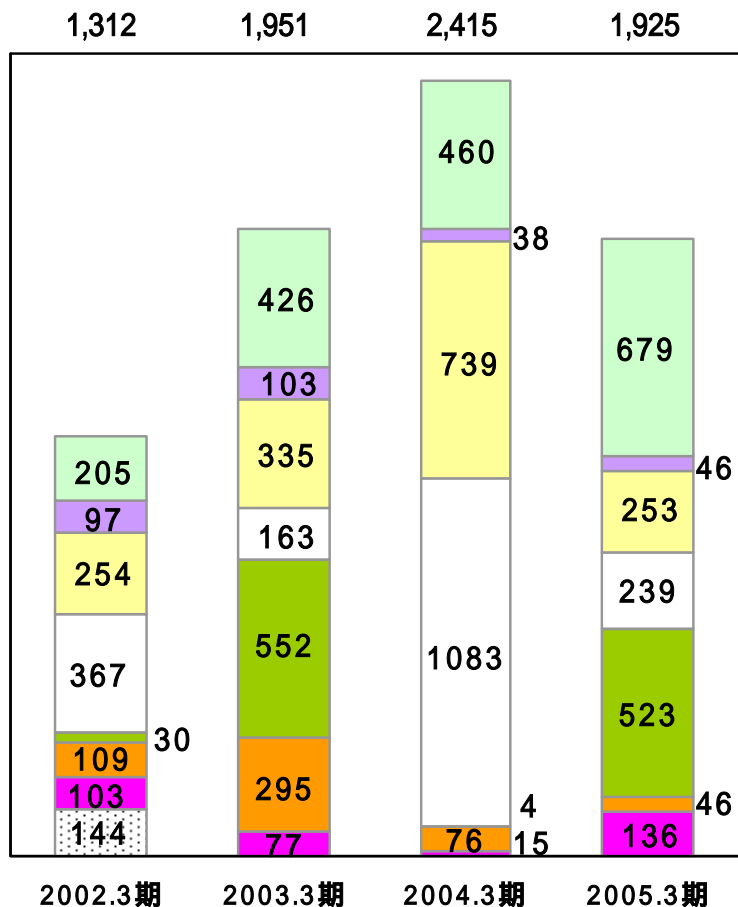
単体	1604億円
東洋ビジネスエンジニアリング(株)	101億円
その他国内関連子会社	45億円
海外関連子会社	174億円



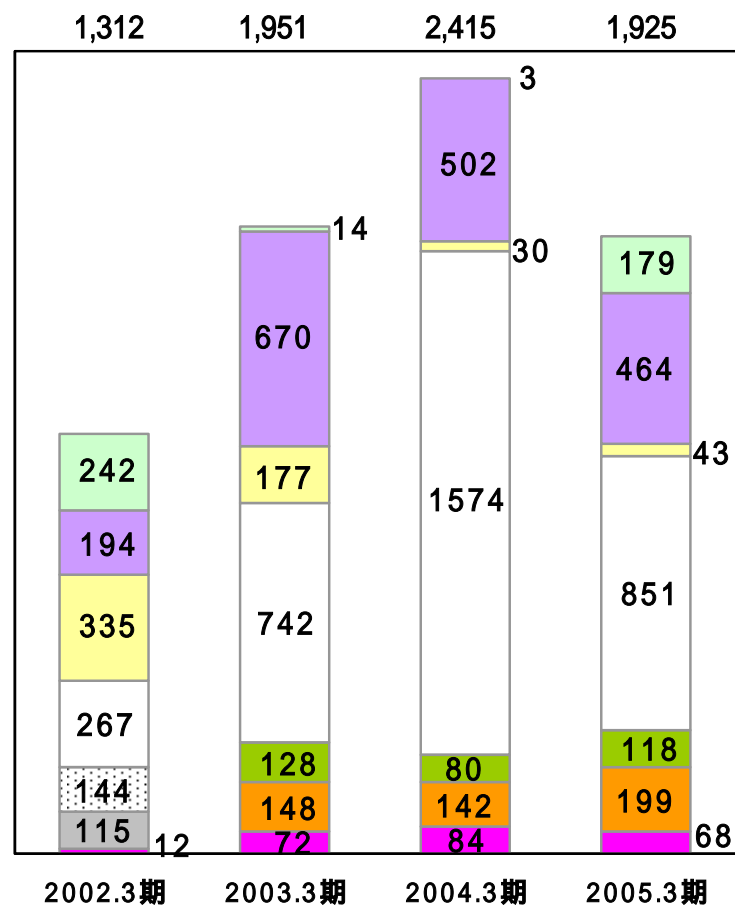
# 受注高 (地域・商品別明細)

[単位: 億円]

## 地域別



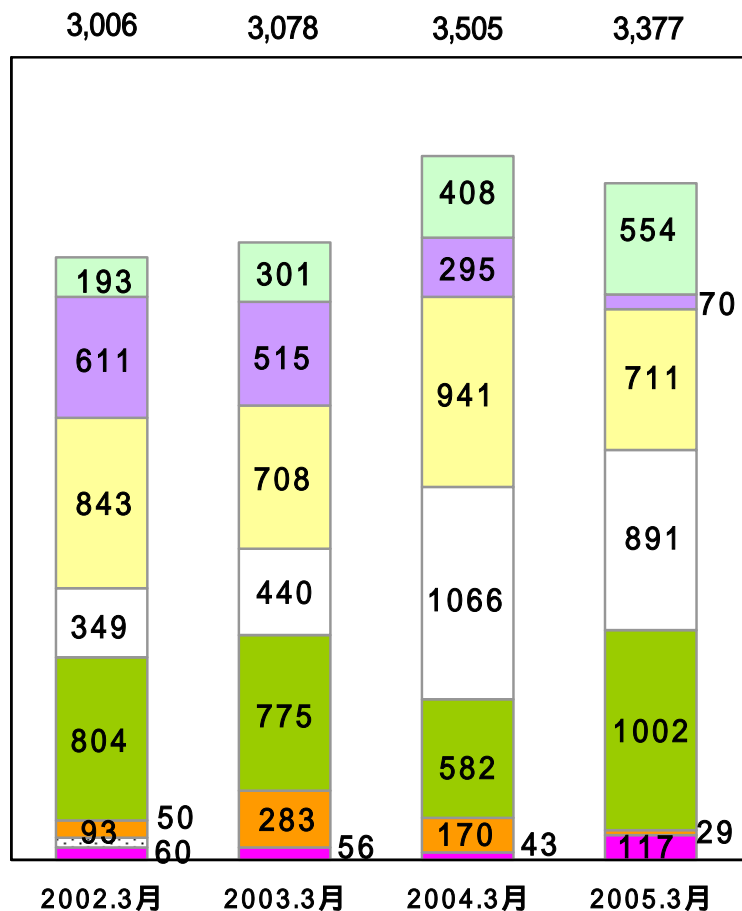
## 商品別



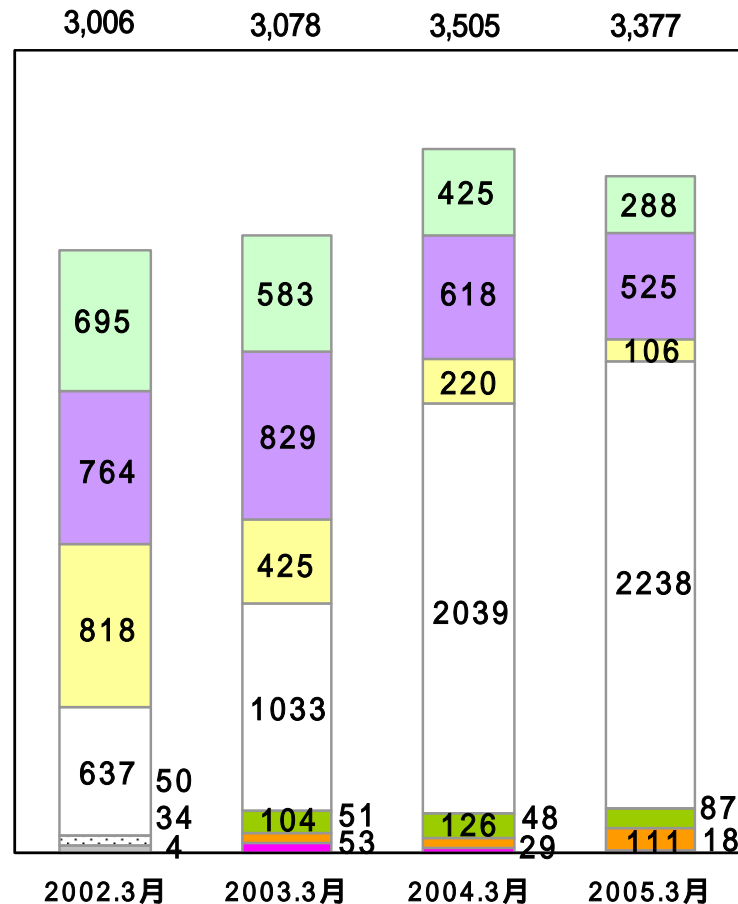
# 受注残高

【単位:億円】

## 地域別



## 商品別



# 業績見込

[単位: 億円]

2005.3期	2006.3期 見込		備考
	中間期	通期	

**連結**

売上高	1979	750	2000
営業利益	45	10	50
経常利益	39	5	40
当期利益	35	0	35
受注	1925	-	2000

セグメント別見込:

セグメント	売上高		営業利益	
	中間期	通期	中間期	通期
不動産	13	27	4.5	10
IT	52	200	5.0	8
EPC	685	1,773	10.5	32
計	750	2,000	10.0	50

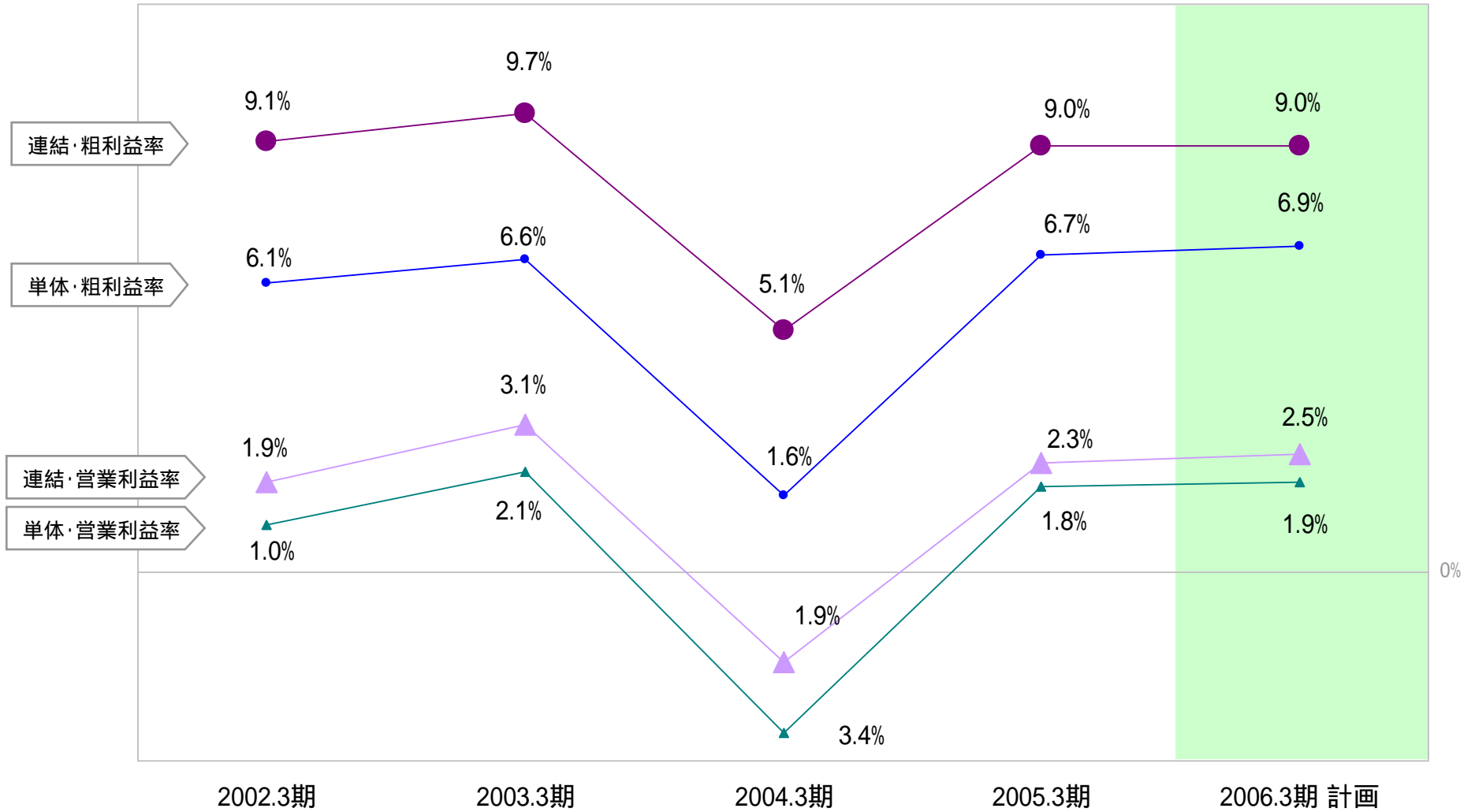
**単体**

売上高	1756	650	1800
営業利益	32	7.5	35
経常利益	30	5	30
当期利益	31	0	30
受注	1609	-	1800
配当	3円	0円	3円

見込の前提為替レート 1USDドル 105円、 1ユーロ 135円

# 【参考資料】

## 利益率



# 【参考資料】

## 連結会社の状況

### 連結会社数

【単位：社】

		2004.3月	増	減	2005.3月
連結対象会社	連結子会社	13	2	0	15
	持分法関連会社	1	0	0	1
	計	14	2	0	16
(参考) 全子会社・関連会社	子会社	27	3	1	29
	関連会社	8	2	0	10
	計	35	5	1	39

### 主要な連結会社の状況

関係会社	事業内容	資本金	2005.3期
			売上規模
<b>連結子会社</b>		億円	億円
東洋ビジネスエンジニアリング(株)	IT事業	7	97
(株)テックエステート	不動産事業	50	12
(株)サンテック	不動産事業	5	23
TOYO U.S.A.,INC.	EPC	1	20
TOYO ENGINEERING KOREA LIMITED	EPC	5	60
TOYO ENGINEERING INDIA LIMITED	EPC	3	36
INTERNATIONAL PROCUREMENT & SERVICE CORPORATION	EPC	1	87
<b>持分法適用会社</b>			
TOYO-THAI CORP.LTD.	EPC	7	86

## お問い合わせ先



〒275-0024 千葉県習志野市茜浜2 - 8 - 1

経理・財務本部 財務部長 村山 和治

TEL 047-454-1168

e-Mail murayama-k@ga.toyo-eng.co.jp

### 略語・用語解説

- EPC Engineering・Procurement・Construction 設計・調達・工事

- 運転資金収支

資産勘定の売上債権(完成工事未収入金)、未成工事支出金の合計から、負債勘定の仕入債務(工事未払金)、未成工事受入金の合計を控除したもの

- 延払

国際協力銀行の制度金融を利用した長期の輸出金融で、債権額の殆どは貿易保険でカバーされており、貸倒リスクは極めて低い。制度金融からの借入金は、有利子負債に含めて表示されているが、一般の借入金とは性格を異にするものである。

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。